



ZOOM Guitar Lab

Version 7.0

リファレンスガイド

白黒端末では正しく表示できません。

©2020 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を
無断で複製／転載することを禁じます。

目次

はじめに.....	3	ユーザー IR 名を編集する	21
著作権について.....	3	EDITOR 画面を開く.....	22
ZOOM Guitar Lab をインストールする／起動する.....	3	エフェクトのパラメーターを調節する／エフェクトタイプを選択する .	23
各部の説明 (EFFECT).....	4	エフェクトを追加する／エフェクトを削除する／エフェクトを並べ替える . . .	24
各部の説明 (PATCH)	5	クリップを作成する／クリップをパッチに追加する	25
各部の説明 (IMPORT IR)	6	クリップ名を編集する／クリップを削除する／クリップを並べ替える .	26
各部の説明 (EDITOR).....	7	パッチを保存する／パッチレベルを変更する／テンポを変更する／楽器をチューニングする . .	27
各部の説明 (NEWS).....	8	NEWS 画面を開く	28
EFFECT 画面を開く.....	9	ニュースを選択して表示する／パッチプールにパッチを追加する	29
本体メモリーの使用率を確認する	10	バージョン管理.....	30
本体に新しいエフェクトをロードする.....	10	更新履歴の表示.....	31
本体のエフェクトを削除、ロードする／エフェクトのプロパティを表示する..	11	マニュアルの表示.....	31
エフェクトのお気に入り設定をする	12	ギターラボ・サーキット・エミュレータ GCE-3 に接続して使用する	32
エフェクトをソートする.....	12		
PATCH 画面を開く.....	13		
パッチの音を確認する／パッチを並べ替える／パッチのプロパティを表示する.	14		
パッチ名を編集する	15		
パッチのコメントを編集する	16		
編集内容を元に戻す	16		
本体のパッチをバックアップする	17		
パッチを本体にリストアする	18		
IMPORT IR 画面を開く.....	19		
本体に IR データをインポートする	20		

はじめに

ZOOM Guitar Lab は、ZOOMのエフェクター製品に対応したアプリケーションです。コンピューターから本体のエフェクトの追加、削除、パッチの編集を行うことができます。

著作権について

• Windows®はMicrosoft®社の登録商標です。

• Mac®は、Apple Inc.の登録商標です。

* 文中のその他の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

ZOOM Guitar Lab をインストールする／起動する

1. コンピューターに ZOOM Guitar Lab をダウンロードする

ZOOMのWEBサイトよりダウンロードできます。
(zoomcorp.com/ja/jp/support/)

HINT

- 最新の **ZOOM Guitar Lab** は上記WEBサイトからダウンロードできます。
- ご使用のOS環境に対応する **ZOOM Guitar Lab** をダウンロードしてください。

2. コンピューターに ZOOM Guitar Lab をインストールする

スクリーン上の指示に従って **ZOOM Guitar Lab** をインストールしてください。

3. ZOOM Guitar Lab を起動する



ZOOM Guitar Lab のアイコンを選択し、アプリケーションを起動する。

4. エフェクター製品と接続する

ZOOM Guitar Lab に対応したZOOM エフェクター製品とコンピューターをUSBケーブルで接続する。

NOTE

ギターラボ・サーキット・エミュレータ **GCE-3** に接続して使用する場合は、エミュレートする製品を選択してください。(→ **GCE-3** がエミュレートする製品を選択する P.32)

各部の説明 (EFFECT)

*画面はG11接続時のものです。

バージョン管理／更新履歴の表示／マニュアルの表示 P.30－P.31

EFFECT 画面を開く P.9

エフェクトをソートする P.12

サーバー接続表示

接続中

未接続

本体に新しいエフェクトをロードする P.8

本体メモリの使用率を確認する P.10

本体のエフェクトを削除、ロードする／エフェクトのプロパティを表示する P.11

エフェクトのお気に入り設定をする P.12

カテゴリ	エフェクト	処理能力	コメント	使用回数	★
DYNAMICS	Comp	3%	MKR Dyna Comp風のコンプレッサーです。	9	☆
DYNAMICS	RackComp	4%	細かい調節の可能なコンプレッサーです。	2	☆
DYNAMICS	SlowATTCK	3%	バイオリン奏法のように、1音1音の立ち上がりゆるやかにするエフェクトです。	1	☆
DYNAMICS	ZNR	2%	音色を損なわずに無演奏時のノイズを抑えるノイズリダクションです。	89	☆
DYNAMICS	MuteSW	3%	フットスイッチを使って音をミュートするエフェクトです。	0	☆
DYNAMICS	GrayComp	10%	ROSS Compressorのモデリングです。音質を調節することができるパラメーターを追加しました。	4	☆
DYNAMICS	NoiseGate	3%	無演奏時に信号をカットするノイズゲートです。	8	☆
DYNAMICS	OptComp	6%	オプティカルタイプのコンプレッサーです。	3	☆
DYNAMICS	BlackOpt	7%	Demeter COMP-1 Compressorのモデリングです。音質を調節することができるパラメーターを追加しました。	20	★
DYNAMICS	LMT-76	6%	UREI 1176LNのモデリングです。	19	★

各部の説明 (PATCH)



各部の説明 (IMPORT IR)

*IMPORT IR 画面はIRローダー対応機種と接続した場合にのみ表示されます。

バージョン管理 P.30
マニュアルの表示／更新履歴の表示 P.31

IMPORT IR 画面を開く P.20

IR番号	IRカテゴリ	IR名	IRプール
066	FACTORY	7H_12in	▶ Vintage Cabs ▶ Modern Cabinets ▶ Spaces ▶ JTS ▶ Mic'd Cabinets ▼ Favorite 57_TS_1_inch_cap_pres A_59_Tweed_P10N A_64_A30_G12 A_64_USDeluxe_P12N A_67_Brit_Greenback A_70_WhoWatt_100 A_90s_Cali_V30 C414_TS_1_foot_pres MD421_TS_1_inch_cap_pres NT5_TS_stereo_dead_room SM7B_TS_1_inch_cap_pres
067	FACTORY	7H_1in	
068	FACTORY	PL_Room	
069	FACTORY	PL_12in	
070	FACTORY	PL_1in	
071	USER	57_TS_1_i	
072	USER	C414_TS_1	
073	USER	A_90s_Cal	
074	USER	NT5_TS_st	
075	USER	A_67_Brit	

IR番号

IRカテゴリ

ユーザー IR名を編集する P.21

本体にIRデータをインポートする P.20

各部の説明 (EDITOR)

*画面はG11接続時のものです。

エフェクトを追加する／エフェクトを削除する／エフェクトを並べ替える P.24

パッチを保存する／パッチレベルを変更する／テンポを変更する／楽器をチューニングする P.27

オーバービューディスプレイ

EDITOR 画面を開く P.22



エフェクトのパラメーターを調節する/エフェクトタイプを選択する P.23

編集するパッチを選択する

クリップ名を編集する／クリップを削除する／クリップを並べ替える P.25 - P.26

各部の説明 (NEWS)

ニュース

ニュースを選択して表示する P.29

NEWS 画面を開く P.28

NEWS 画面を開く P.28

パッチプールにパッチを追加する P.29

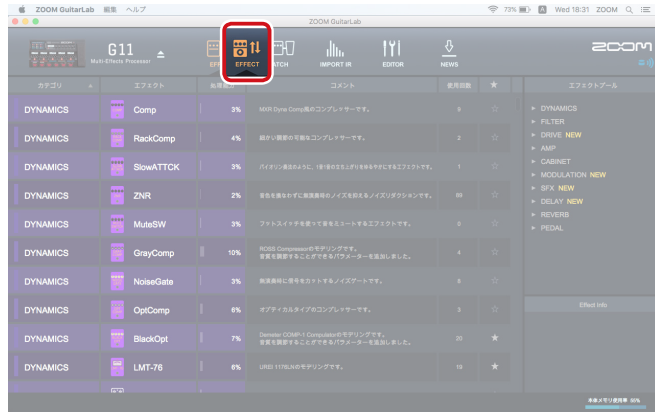
サウンドやビデオを視聴する

NEWS 画面を開く P.28

パッチプールにパッチを追加する P.29

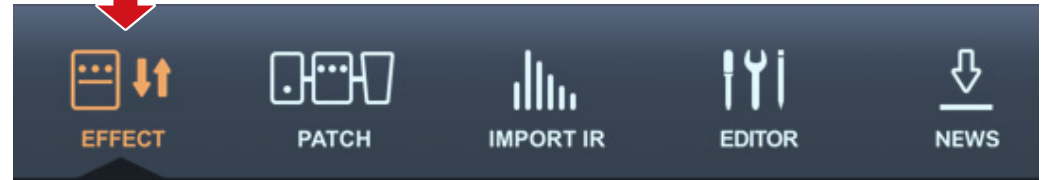
サウンドやビデオを視聴する

EFFECT 画面を開く

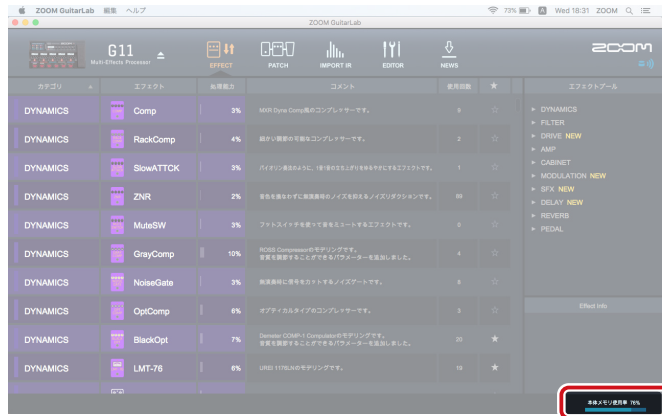


EFFECT アイコンをクリックする。

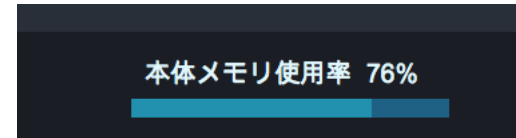
クリック



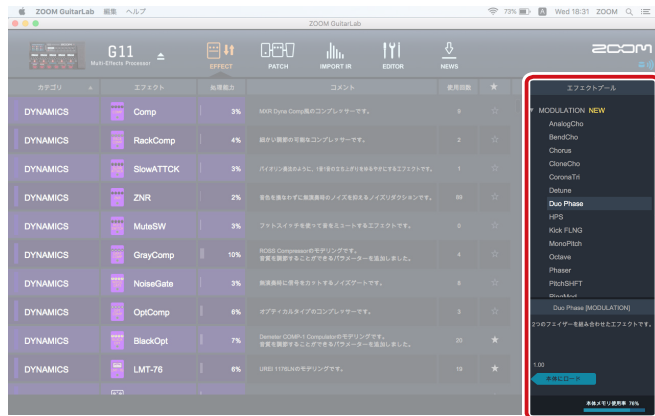
本体メモリの使用率を確認する



本体メモリの使用率を確認できます。



本体に新しいエフェクトをロードする



1. 新しく追加するエフェクトをクリックする。



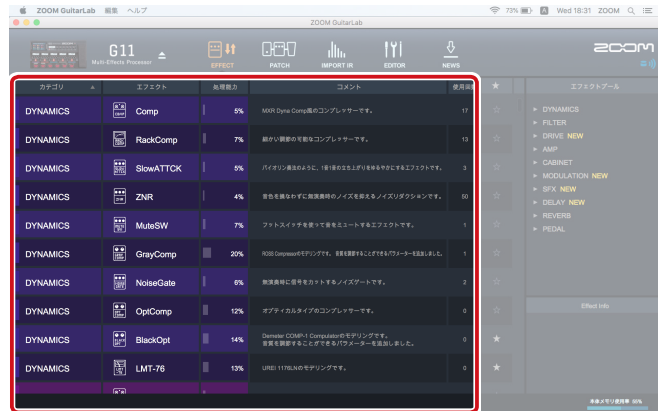
2. [本体にロード]をクリックする。



HINT

新しいエフェクトを含むフォルダには、**NEW**が表示されます。

本体のエフェクトを削除、ロードする／エフェクトのプロパティを表示する



本体のエフェクトを削除する

1. 削除するエフェクトを右クリックする。



2. [本体から削除]を選択する。



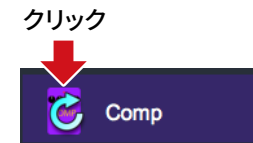
3. [OK]をクリックする。



クリック

削除されたエフェクトをリストアする

ロードアイコンをクリックする。



HINT

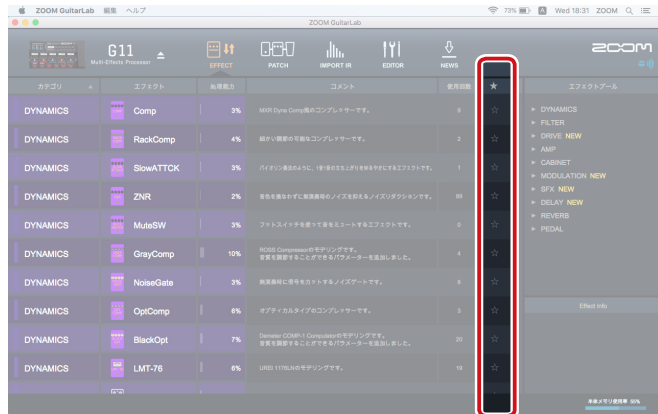
以前にロードされたことのあるエフェクトが削除されている時は、ロードアイコンが表示されます。

エフェクトのプロパティを表示する

プロパティを表示したいエフェクトをダブルクリックする。



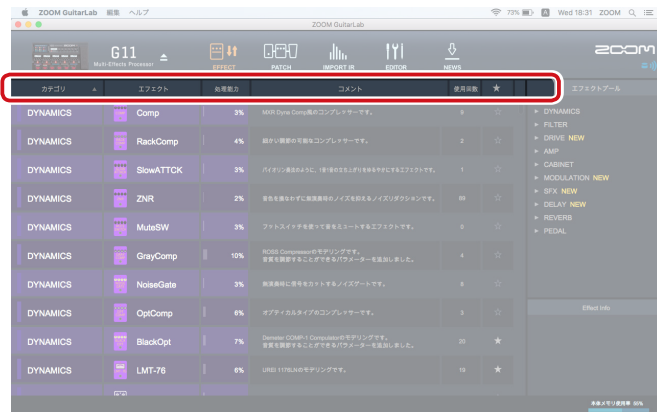
エフェクトのお気に入り設定をする



お気に入りに設定するエフェクトの ★ をクリックする。



エフェクトをソートする



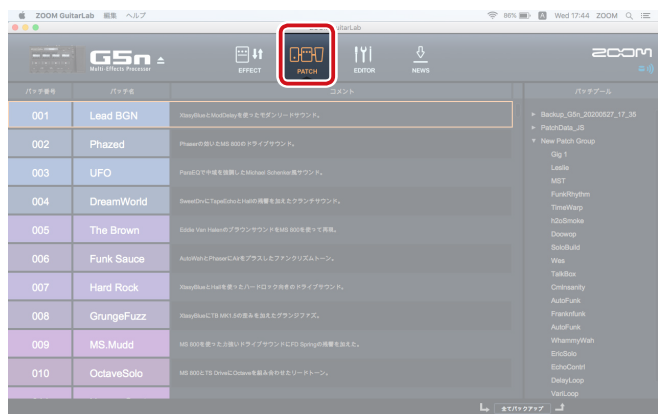
ソートする条件を選択する。



■ ソートする条件の種類

カテゴリ	カテゴリ順に表示されます。
エフェクト	アルファベット順に表示されます。
処理能力	処理能力使用率順に表示されます。
使用回数	本体内のパッチでの使用回数順に表示されます。
★	お気に入り設定されている順に表示されます。


PATCH 画面を開く



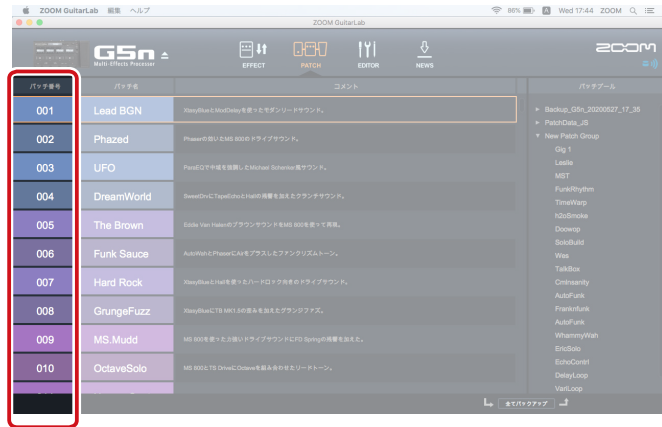
PATCH アイコンをクリックする。



HINT

本体にロードされていないエフェクトを使用しているパッチには、が表示されます。

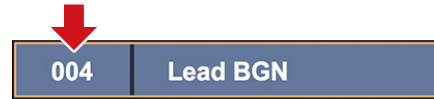
パッチの音を確認する／パッチを並べ替える／パッチのプロパティを表示する



パッチの音を確認する

音を確認するパッチを選択する。

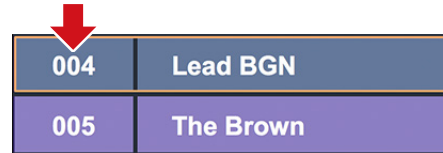
クリック



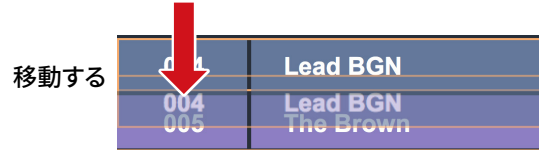
パッチを並べ替える

1. 並び変えるパッチを選択する。

クリック



2. 並び変えるパッチを、移動したい位置にドラッグする。



3. 並び変えるパッチをドロップする。



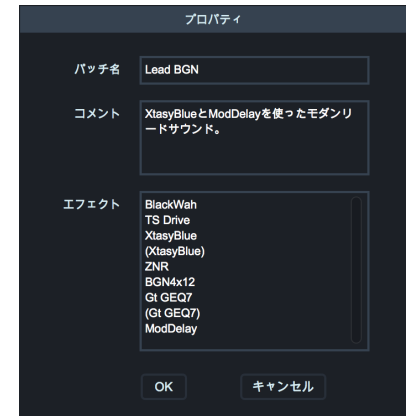
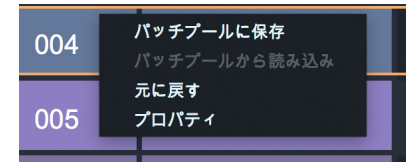
パッチのプロパティを表示する

1. プロパティを表示するパッチを選択する。

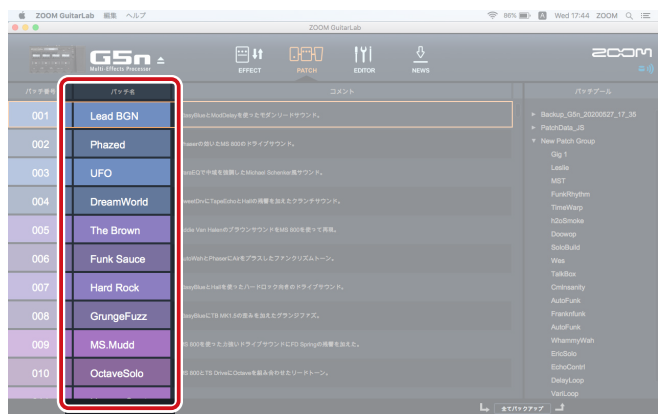
クリック



2. パッチを右クリックして、メニューから[プロパティ]を選択する。



パッチ名を編集する

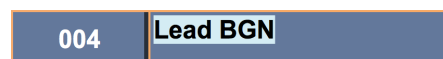


1. 編集するパッチ名をダブルクリックする。

ダブルクリック



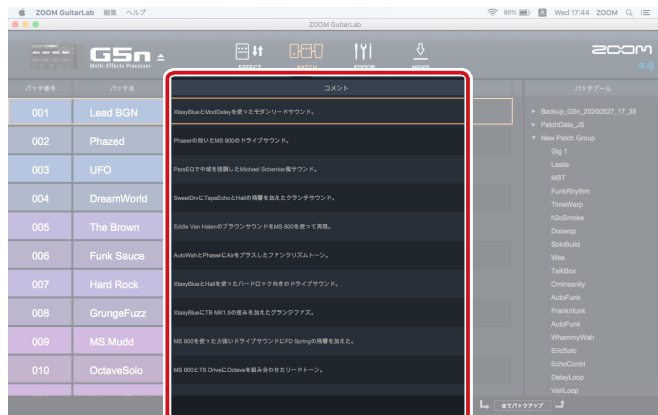
2. パッチ名を編集する。



NOTE

- 使用可能な文字／記号は次の通りです。
!# \$ % & ' () + , - . : = @ [] ^ _ ` { } ~ (space) A-Z, a-z, 0-9
- パッチ名は最大10文字です。

パッチのコメントを編集する

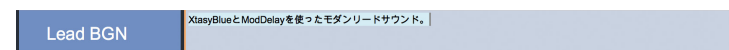


1. 編集するコメントをダブルクリックする。

ダブルクリック



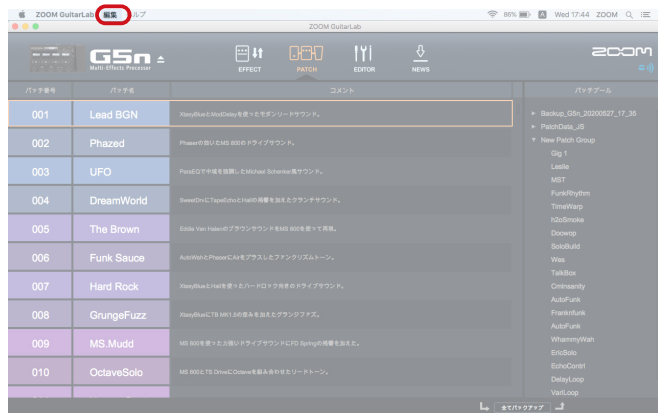
2. コメントを編集する。



NOTE

コメントは最大で半角200文字です。

編集内容を元に戻す



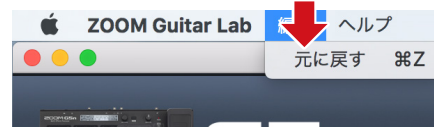
1. [編集]をクリックする。

クリック

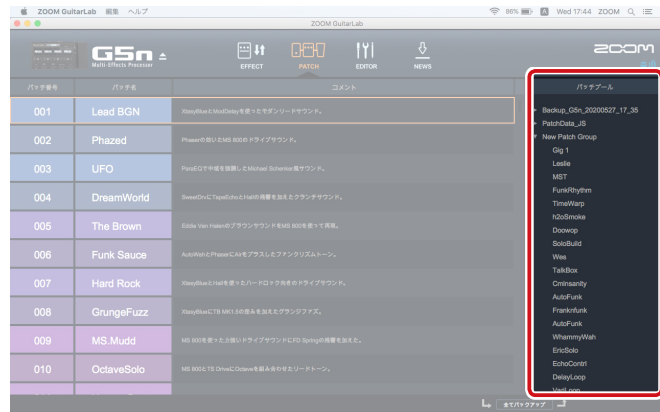


2. [元に戻す]を選択する。

クリック

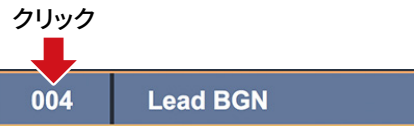


本体のパッチをバックアップする



本体のパッチをバックアップする

1. バックアップするパッチを右クリックする。



2. [パッチプールに保存]を選択し、パッチのバックアップを作成する。

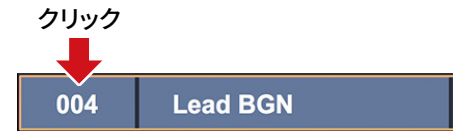


3. パッチプールに保存される。



本体の全てのパッチをバックアップする

1. 本体内のパッチを選択する。



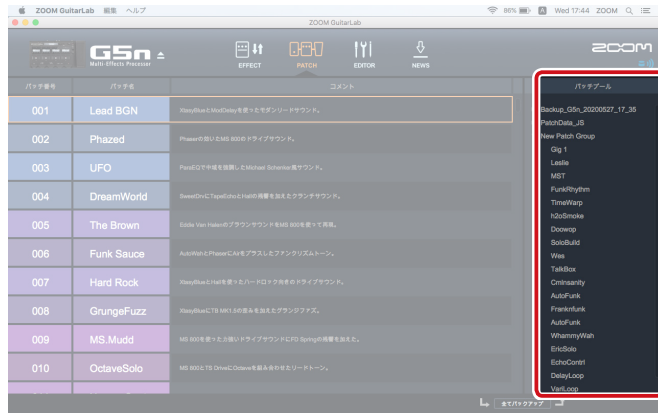
2. [全てバックアップ]を選択する。



HINT

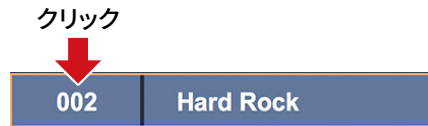
- Cmd (Mac) / Ctrl (Win) を押しながらパッチを選択することで、複数のパッチをバックアップすることができます。
- パッチをアプリケーションウィンドウ外にドラッグ&ドロップすることでエクスポートすることができます。
- エクスポートしたパッチのファイルを、アプリケーションウィンドウ内にドラッグ&ドロップすることでインポートすることができます。

パッチを本体にリストアする

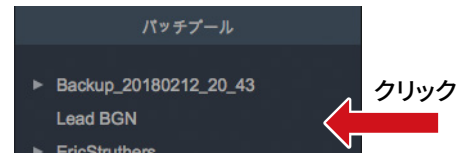


パッチを本体にリストアする

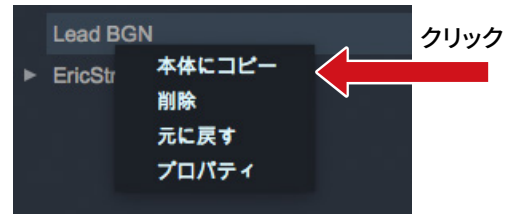
1. リストア先を選択する。



2. リストアするパッチを右クリックする。



3. [本体にコピー]を選択する。



本体のパッチバックアップをリストアする

1. リストアするパッチバックアップを選択する。



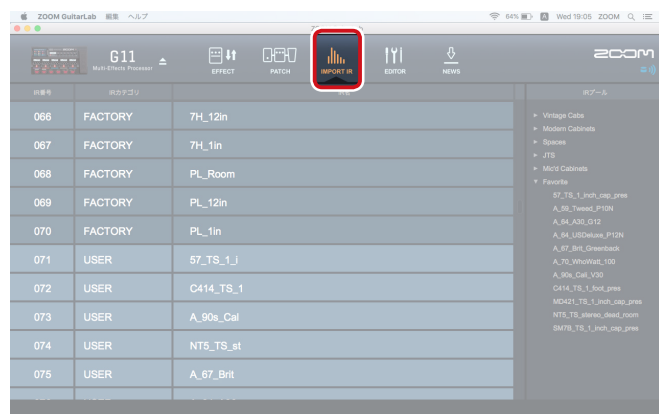
2. [全てリストア]を選択する。



HINT

• パッチをドラッグ&ドロップすることで、本体にリストアすることができます。

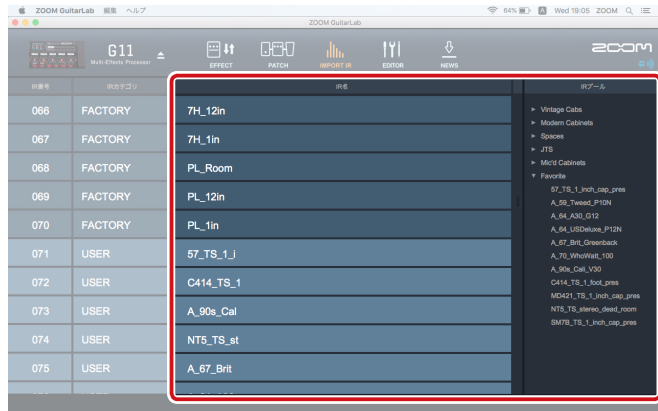
IMPORT IR 画面を開く



IMPORT IR アイコンをクリックする。

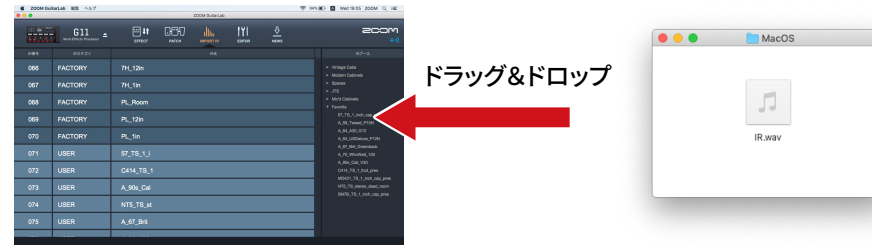


本体にIRデータをインポートする

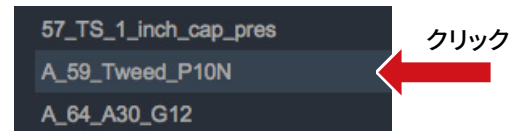


本体にIRデータをインポートする

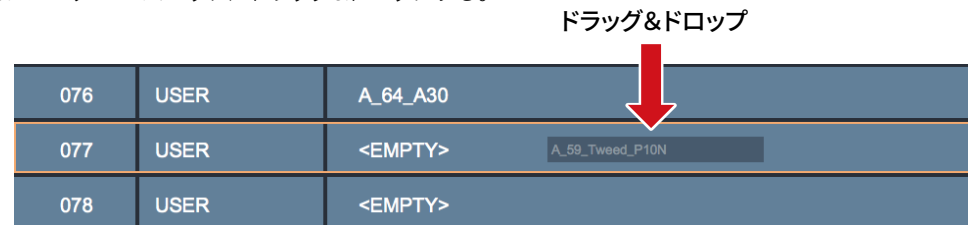
1. OSからIRプールにIRデータをドラッグ&ドロップする。



2. IRプールのIRデータを選択する。



3. ユーザー IRスロットにドラッグ&ドロップする。



4. IRデータが本体にインポートされる。

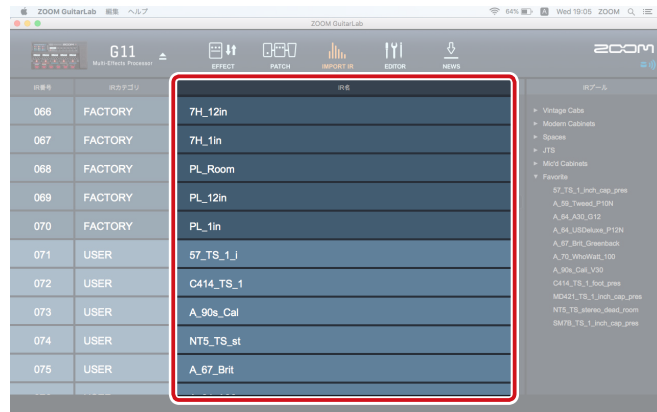


HINT

以下の形式のインパルス・レスポンスデータが読み込み可能です。

- ・形式:WAV
- ・サンプリング周波数:44.1 kHz ~ 192 kHz

ユーザー IR名を編集する



1. 編集するユーザー IR名をダブルクリックする。

ダブルクリック



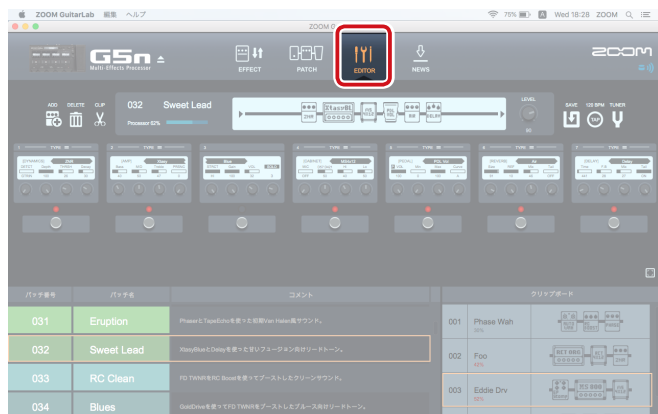
2. IR名を変更する。



NOTE

- 使用可能な文字／記号は次の通りです。
!# \$ % & ' () + , - . : ; = @ [] ^ _ ` { } ~ (space) A-Z, a-z, 0-9
- IR名は最大9文字です。
- ユーザー IR名のみ編集が可能です。

EDITOR 画面を開く



EDITOR アイコンをクリックする。

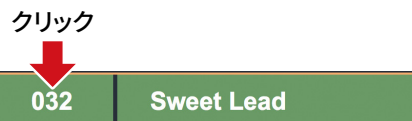


エフェクトのパラメーターを調節する／エフェクトタイプを選択する



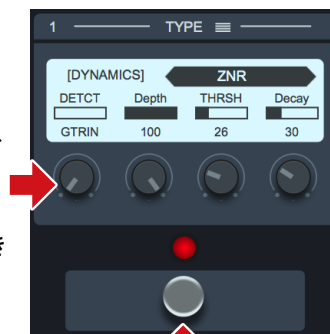
エフェクトのパラメーターを調節する

1. 変更したいパッチを選択する。



2. パラメーターを変更したいノブをクリックする。

ノブはクリックして、上下にドラッグすると調節できます



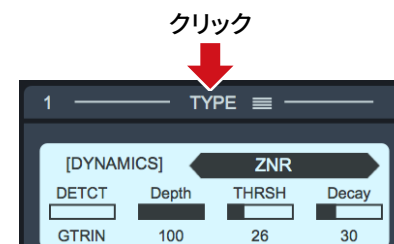
クリックして、エフェクトをオフにする

エフェクトタイプを選択する

1. 変更したいパッチを選択する。




2. エフェクトの上にある[TYPE]をクリックする。



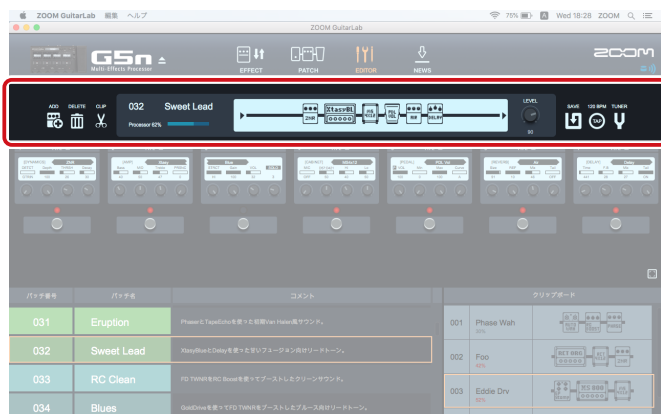
3. エフェクト一覧からカテゴリとタイプを選択する。



HINTS

- ESCを押すと、エフェクト一覧が閉じる。
- Ctrl キーを押しながらパラメータを変更すると、値を微調整できます。
- 右下の  をクリックするとエフェクトを拡大表示することが出来ます。

エフェクトを追加する／エフェクトを削除する／エフェクトを並べ替える



パッチにエフェクトを追加する

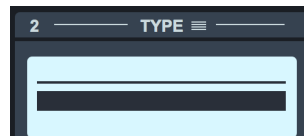
1. ツールバーの[ADD]ボタンをクリックする。



2. オーバービューディスプレイ内のエフェクトを追加したい場所にマウスのカーソルを動かす、クリックする。



3. バイパスが挿入される。



4. エフェクトの上にある[TYPE]をクリックし、エフェクト一覧を開く。

5. エフェクトのカテゴリとタイプを選択する。



エフェクトを削除する

1. ツールバーの[DELETE]ボタンをクリックする。



2. オーバービューディスプレイ内の削除したいエフェクトの位置にカーソルを動かす。そのエフェクトはハイライトされる。



3. クリックして、削除する。

エフェクトを並べ替える

1. オーバービューディスプレイ内の移動したいエフェクトをクリックする。



2. 左か右にドラッグして、並べ替える。



3. ドロップして、位置を確定する。



クリップを作成する／クリップをパッチに追加する



クリップ

クリップとは、よく使用する1～4個のエフェクトの組み合わせとその設定です。Guitar Labでは、クリップを自由に作成し、クリップボードに保存、そしてクリップを利用して素早く新しいパッチを作成できます。

クリップを作成する

1. ツールバーの[クリップ]ボタンをクリックして、エフェクトを選択する。



クリックしたエフェクトがハイライトされる。




2. ハイライトされた選択枠の左／右端をドラッグするとエフェクトを4つまで選択することができる。



選択枠を移動することもできる。

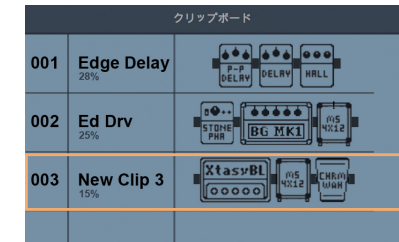


3. クリップのアイコンをクリックして、クリップボードに保存する。新しいクリップはクリップボードエリアに表示される。

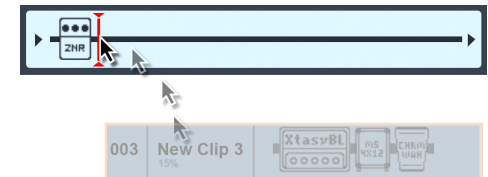


クリップをパッチに追加する

1. クリップボードにあるクリップをクリックして、選択する。



2. クリップボードからクリップをオーバービューディスプレイにドラッグする。



3. ドロップして、位置を確定する。



クリップ名を編集する／クリップを削除する／クリップを並べ替える



クリップ名を編集する

1. 編集するクリップ名をダブルクリックする。

ダブルクリック



2. クリップ名を変更する。

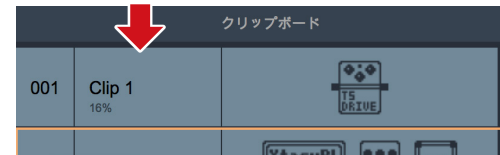


3. 変更を確定する場合、ENTERを押す。変更をキャンセルする場合、ESCを押す。

クリップを削除する

1. 削除するクリップを右クリックする。

クリック

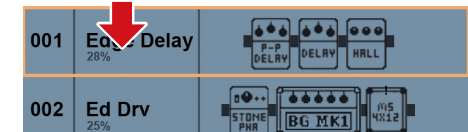


2. 「削除」を選択する。

クリップを並べ替える

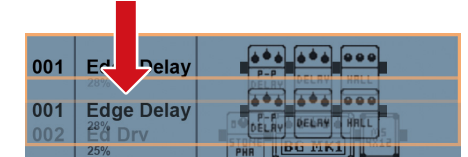
1. 並べ替えるクリップをクリックする。

クリック

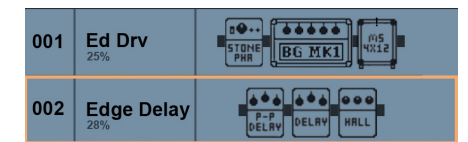


2. そのクリップを移動したい位置にドラッグする。

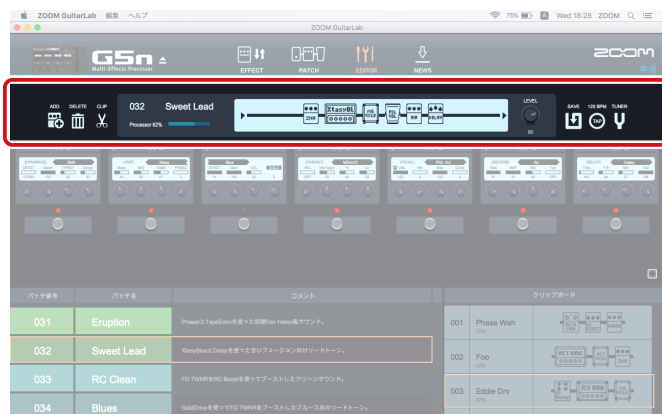
ドラッグ



3. 並べ替えるクリップをドロップする。





パッチを保存する／パッチレベルを変更する／テンポを変更する／楽器をチューニングする



AUTO SAVE

本体のオートセーブ機能がONに設定されている場合、変更は自動的に保存されます。オートセーブ機能がONに設定されていない場合でも、いつでもパッチを保存できます。

 パッチを編集した場合、SAVEボタンはオレンジ色で表示されます。

 パッチを編集していない場合、SAVEボタンは白く表示されます。

パッチを保存する

1. ツールバーの[SAVE]ボタンをクリックする。



2. 上下矢印をクリックして、保存先のパッチを選択する。



3. 保存する場合、「OK」をクリックする。キャンセルする場合、「キャンセル」をクリックする。

パッチレベルを変更する

本体では、メニュー内にパッチレベルの設定があります。Guitar Labではパッチレベルをオーバービューディスプレイ上で簡単に調節できます。

1. パッチの音量を調節する場合は、パッチのレベルノブをクリックし、ドラッグする。



テンポを変更する

1. タップボタンを数回クリックしてテンポを設定する。



2. テンポをダブルクリックする。



3. 任意のテンポを入力する。

4. 変更を確定する場合、ENTERを押す。変更をキャンセルする場合、ESCを押す。

楽器をチューニングする

1. TUNERボタンをクリックしてチューナーを開く(閉じる)。



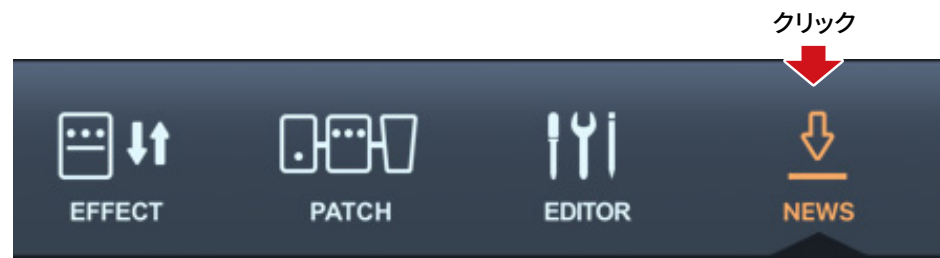
2. 楽器をチューニングする。



NEWS 画面を開く



NEWS アイコンをクリックする。



ニュースを選択して表示する／パッチプールにパッチを追加する



ニュースを選択して表示する

新規情報は機種毎に「最新情報」、「アーティストパッチ」、「ファクトリーパッチ」の3カテゴリに分類されています。

1. 「最新情報」、「アーティストパッチ」、「ファクトリーパッチ」の見出しをダブルクリックして、内容を表示する。

2. ファクトリーパッチ名(たとえば、「VioletDST Update」)をクリックする。そのファクトリーパッチに関するニュースが画面の中央に表示される。

パッチプールにパッチを追加する

1. ニュースを選択する。
2. 「パッチプールに追加」をクリックする。

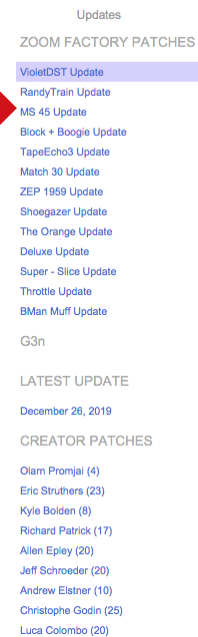
クリック



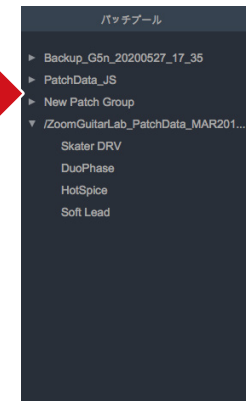
そのパッチが、パッチプールに追加される。

3. パッチを本体にドラッグして、ロードする。

ダブルクリックして、リストを開く。



パッチを選択してパッチリストにドラッグする。



NOTE

ニュースを表示するには、Guitar Labを、インターネットに接続してください。

バージョン管理

アプリケーションのバージョン情報の表示

1. ZOOM Guitar Labをクリックする。



2. [Guitar Labについて]をクリックする。



3. アプリケーションと本体のバージョン情報を確認する。



バージョンアップデート通知の設定

1. ZOOM Guitar Labをクリックする。



2. [環境設定]をクリックする。



3. [ZOOM Guitar Labの最新バージョンがある場合に通知] または、[本体の最新ファームウェアバージョンがある場合に通知]をクリックする。



更新履歴の表示

1. [ヘルプ]をクリックする。



2. [更新履歴を表示]をクリックする。



マニュアルの表示

1. [ヘルプ]をクリックする。



2. [ZOOM Guitar Lab マニュアル]をクリックする。



ギターラボ・サーキット・エミュレータ **GCE-3** に接続して使用する

GCE-3 がエミュレートする製品を選択する



GCE-3

GCE-3は、Guitar Lab に対応している製品のプリセットパッチとアーティストパッチの膨大なライブラリに即座にアクセスでき、全てのアンプモデル/エフェクトを完全に編集することができます。**GCE-3**を使って編集したパッチは、エミュレートした製品と共有して使うことができます。自宅では省スペースの**GCE-3**、リハーサル/ライブには機動力の高いマルチエフェクトプロセッサ本体と環境に応じて快適に使い分けいただくことができます。USB オーディオインターフェイスとしても利用可能です。DSP を搭載しているのでエミュレートしたサウンドを使ってMac/Windows にリアルタイムにレコーディングすることができます。

1. ▼ アイコンをクリックする。



2. エミュレートする製品をクリックする



対応製品については、ZOOMのWEBサイト(zoomcorp.com)をご確認ください。

NOTE

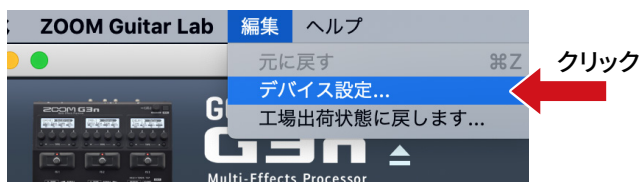
以下の製品では、リズム/ルーパー機能に対応していません。
G1 FOUR / G1X FOUR / B1 FOUR / B1X FOUR / A1 FOUR / A1X FOUR

チューナーの設定を変更する

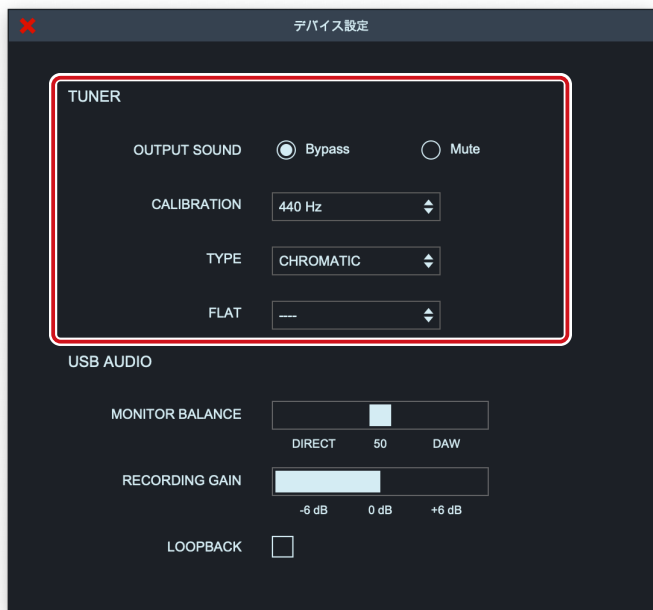
1. [編集]をクリックする。



2. [デバイス設定...]をクリックする。



3. チューナーの設定を変更する。



■OUTPUT SOUND

設 定	説 明
BYPASS	エフェクトをバイパスしたギター之音を出力します。
MUTE	ギター之音を出力しません。

■CALIBRATION

基準ピッチの設定範囲は、中央 A=435 ~ 445 Hzです。

■TYPE

設 定	説 明
CHROMATIC	最寄りの音名(半音単位)を基準にしてズレを表示します。
その他のチューナータイプ	選択したタイプに応じて最寄りの弦番号を表示し、本来合わせるべきピッチからどの程度ずれているかを表示します。選択できる種類は次の表の通りです。

ギター用の場合

表 示	解 説	弦番号/音名						
		7	6	5	4	3	2	1
GUITAR	7弦ギターにも対応するギターの標準チューニング	B	E	A	D	G	B	E
OPEN A	開放弦を鳴らすとAのコードになるオープンAチューニング	—	E	A	E	A	C#	E
OPEN D	開放弦を鳴らすとDのコードになるオープンDチューニング	—	D	A	D	F#	A	D
OPEN E	開放弦を鳴らすとEのコードになるオープンEチューニング	—	E	B	E	G#	B	E
OPEN G	開放弦を鳴らすとGのコードになるオープンGチューニング	—	D	G	D	G	B	D
DADGAD	タッピング奏法などでよく使われる変則チューニング	—	D	A	D	G	A	D

ベース用の場合

表 示	解 説	弦番号/音名					
		LB	4	3	2	1	HC
BASS	5弦、6弦ベースにも対応するベースギターの標準チューニング	B	E	A	D	G	B

NOTE

“LB”はLow B、“HC”はHigh Cを表します。

■FLAT

すべての弦を通常のチューニングよりも半音(♭×1)、1音(♭×2)、1音半(♭×3)下げた状態にチューニングできます。

NOTE

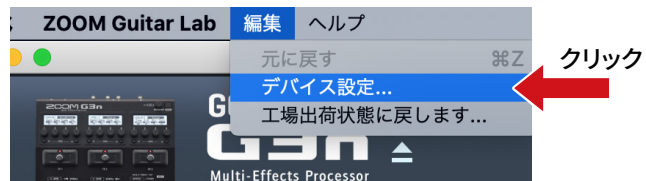
チューナータイプが“CHROMATIC”のときは、フラットチューニングはできません。

オーディオインターフェイスの設定を変更する

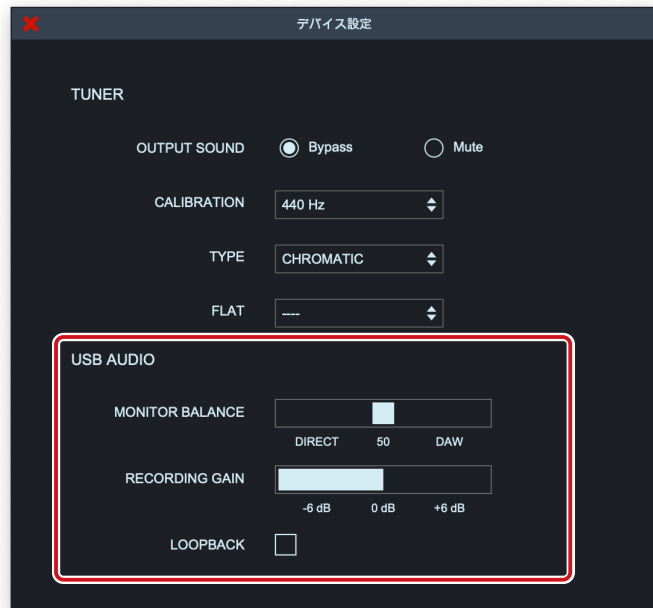
1. [編集]をクリックする。



2. [デバイス設定...]をクリックする。



3. オーディオインターフェイスの設定を変更する。



MONITOR BALANCE

GCE-3からの出力とパソコンからの出力のバランスを調節することができます。

NOTE

DAWソフトのモニタリング機能を使う場合は、USBオーディオのモニタリングバランスを必ずDAWにしてください。
それ以外の設定の場合、出力信号がフランジャーのかかったような音色になります。

RECORDING GAIN

パソコン (DAWソフト) へ送る音量を調節します。

LOOPBACK

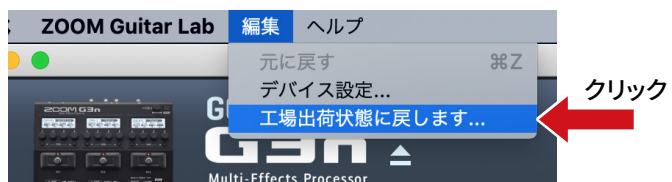
GCE-3の出力とパソコンの出力をミックスして、再びパソコンへ送ります。

GCE-3を工場出荷時の設定に戻す

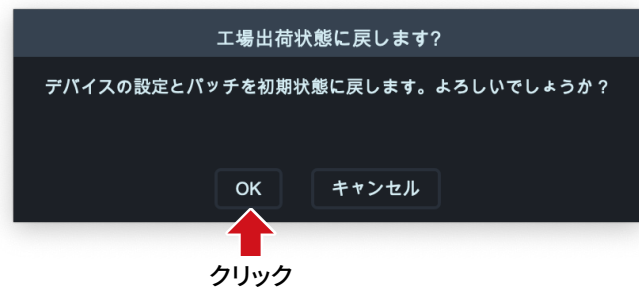
1. [編集]をクリックする。



2. [工場出荷状態に戻します...]をクリックする。



3. [OK]をクリックする。



NOTE

初期化を実行すると、パッチを含むすべての設定が工場出荷時の設定に書き換えられます。
この操作は慎重に行ってください。

ZOOM[®]

株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3
zoomcorp.com

Z21-2591-06